

「F4デビュー戦三位入賞」

舞ちゃん看板に偽り

主人公・水沢舞ちゃんのかわいらしさと、子供ながらテキパキと料理をするしつかり者ぶりが評判の、NHK教育テレビの人気番組「ひとりりでできるもん」はこの三月三日をもって終了したが、同番組を見ていた伏見区の主婦が「舞ちゃんに決してひとりりでできていなかった」ことに気付き、NHKに対して抗議の準備を進めている。

この問題についてNHK広報課（東京都渋谷区）は「あーそーですか」と徹底抗戦の構えを見せており、今後の展開が注目される。

伏見区 宮崎早雪

抗議の準備をしているのは伏見区に住む三四才の主婦で、訴えは主人公の舞ちゃんに番組開始以来、どんな料理を作るにも必ず「クッキング」という王様のような服装の男に「から十まで指導してもらっている上、ナベを焦がしそうにな

将来の夢はセーラームーン 幼児対象の意識調査

日本放送協会（川口幹夫会長・東京都渋谷区）が六日発表した「幼児の将来の夢に関する意識調査」の結果によると、現代の幼児が描く将来の夢は女子がセーラームーン、男子は多岐にわたる様子が見えつつあることがわかった。

調査はNHK総合テレビの幼児向け番組「おかあさんといっしょ」の番組中、速水けんたろうさんと茂森あゆみさんが歌う「きめたきめた」（田山雅充／作詞・作曲）を通じ、速水さんと茂森さんが「○○ちゃんは大きくなったら何になるのかな？」と歌で呼びかけるのに答える形式で行われた。

それによると、女子では「セーラームーン」という

回答が圧倒的に多く、中には「セーラージュピター」と通好みなものまで。これに対し男子は「パイロット」のような一般的なものから「消防車」「スプーン」といった、何か勘違いしたものや「あざらしやさん」のような思考回路がよくわからない回答まであり、傾向がつかめないもよう。

山科区 みゆ吉

母によると、私は子供のころ「大きくなったら何になりたいの？」と聞かれると「考えたことがない」とウソぶくやなガキでした。

中京区では

『うしろ爺』

二十日午前九時ごろ、中京区壬生車庫バス停で、乗客を降ろす為、ドアを開いた市バスに、老人男性が乗り込もうとした。同バス運転手・松原宏明さん（25）が「うしろ、うしろ」と乗車口から乗るよう指示したところ、この老人男性は、後ろ向きになり、乗車した。

同区では、このような事件が多発しており、堀川署は、この男性とならかの関与があるとの見方をつよめ、行方を追っている。

種々雑多広告取扱窓口

暮らしに役立つプチ広告。お申込みは、中京区六角通烏丸東入る 大輝六角ビル2F 堂々立派新聞まで。

☆あなたも23歳の記念にヌーディーな写真を撮ってみませんか。秘密厳守。46511606 ボン・フォトサービスマスまで

☆おっさん、話ある。電話で面白いから連絡くれ。ユサ

リレー小説 あゆみ道

第三話〇チャッピー作



ヤカンのお湯が、白い蒸気をのぼらせている。私はその、形のあるようなないような湯気を眺めながら、先刻までの二人のやりとりを思い出していた。

私はなぜ、今ここにいるのか。彼はなぜ、私にお湯を沸かしてほしかったのか。私が熱湯の入ったヤカンを持って会議室に戻ったとき、彼は一体どんな顔をしているのだろうか……。

とりとめもなくそんなことを考えていると、突然社内放送が私の耳にとびこんできた。

「与謝野さん、与謝野さん、夏目部長がお呼びですのでフロアにお戻りください」

いつも屁をひっているあの夏目部長が私を呼び出すなんて、ただごとじゃない。急いで営業部のフロアに戻ると、「ああ、与謝野くん。急な話なんだけど、きみ、前に海外赴任願いを出してただろう。あれ、会議で正式に決定したから。明日からウズベキスタン出張所の所長だ。いや、ぼくも上司として鼻が高いよ。ウチの部から優秀な社員を送り出すことができてる。準備はみんなこっちでやっついたから、今から発つてね」

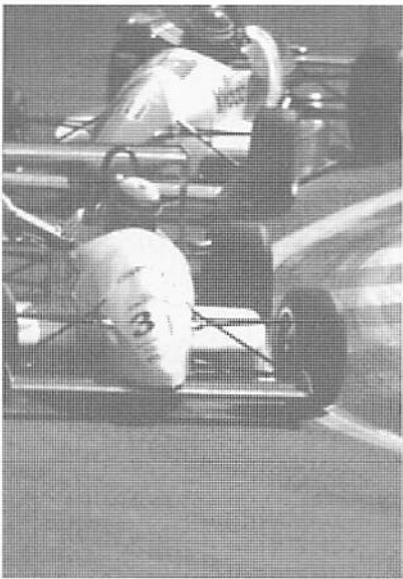
三時間後、私はパリ経由ウズベキスタン行き飛行機の中で、ビールと枝豆を注文していた。

まだ……つづくか

FORMULA 4

『前へー』の水野昇太

F4デビュー戦三位入賞



クラブフェイム誌に93年5月号から一年間にわたって連載された『前へー』の主人公で今季からF4に参戦している水野昇太選手

（26）は四月三日に鈴鹿サーキットで行われた「94鈴鹿耐久シリーズ第一戦」に出場、六位スタートから一時は七位まで後退したものの、十一周目にファステストラップ二分〇八秒五五〇

クラブフェイム誌に93年5月号から一年間にわたって連載された『前へー』の主人公で今季からF4に参戦している水野昇太選手

（26）は四月三日に鈴鹿サーキットで行われた「94鈴鹿耐久シリーズ第一戦」に出場、六位スタートから一時は七位まで後退したものの、十一周目にファステストラップ二分〇八秒五五〇

編集発行人 西崎修平